

## ロボット支援腹腔鏡下右側結腸切除術を受けられた患者様へ

「ロボット支援腹腔鏡下右側結腸切除術の治療成績に関する研究」への協力をお願い

当院外科では、過去に下記のような治療を受けた患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### ① 研究の対象

2022年4月から2022年12月までの期間で大腸癌（右側）に対してロボット支援腹腔鏡下右側結腸切除術を施行した患者様。

### ② 研究の期間

2022年11月30日～2023年12月31日

### ③ 研究の目的

結腸癌に対して2022年4月よりロボット支援下での結腸切除術が保険認可されており、当院も同時期より同手術を導入しております。周術期および短期成績を明らかにすることで、今後の結腸癌に対する術式の選択につながると考える。

### ④ 研究の方法

2022年4月から2022年12月までの期間で結腸癌に対してロボット支援腹腔鏡下右側結腸切除術を施行した患者様の既存の情報を用いた後方視的検討です。電子カルテ情報をもとに以下の情報を抽出し、手術成績につき検討します。患者様の年齢、性別、全身状態（CCI index や ASA-PS 分類）、併存疾患、腫瘍の位置、Stage、画像情報、術式、手術時間、コンソール時間、出血量、周術期合併症、在院日数

### ⑤ 研究責任者

小久保 健太郎 所属 中部国際医療センター 外科

### ⑥ 指導研究者

山口 和也 所属 中部国際医療センター 外科・副病院長

## 研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出いただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

## 研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

## 連絡先

中部国際医療センター 外科 責任者氏名：小久保 健太郎

電話番号 0574-66-1100（内線 7793）